

この度はGcraft製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

本製品の装着の際には、この取扱い説明書を良く読んで安全に作業して下さい。

- 取付け作業は安全かつ平坦な場所を選び車体を確実に固定、安定させてから行って下さい。メンテナンススタンド等があれば安全に作業できます。
- ノーマルパーツをはずす際、又は取付け作業にはサービスマニュアルを参考にして下さい
- この説明書に反した使用方法、取付けでの破損や損害につきまして当社は一切の保証をいたしません。
- 純正フォークでもアウターの中がφ 34、深さが 3~4mm の物には使用できません。
- デイトナ製インナーフォークキットは、フォーク径が異なるため装着できません。

取付け手順

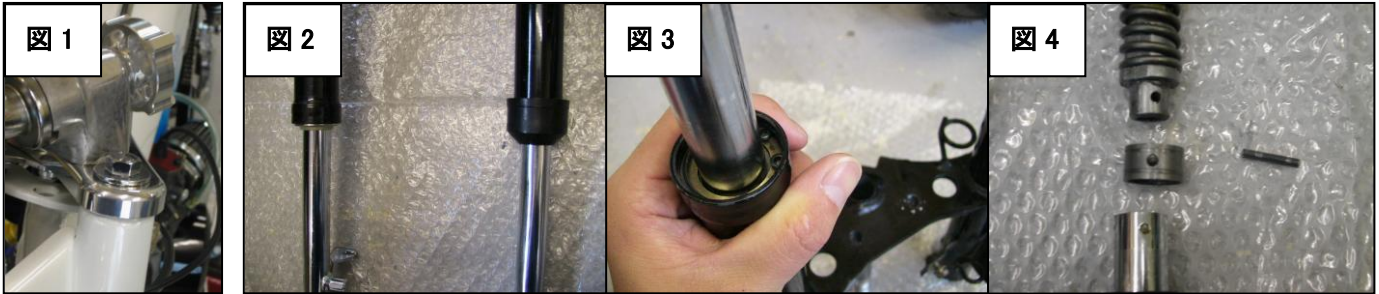


図1・・・トップブリッジ上部にある 14mm のボルトを取り外して下さい。フロント周リー式を取り外すと作業がしやすくなります。

図2・・・左が交換済み、右が交換前の図です。右側のフォークに付いている純正のアウターゴムを交換します。

図3・・・アウターゴムを外すと、中にサークリップが見えます。サークリッププライヤー等で外すと中が出てきます。

図4・・・インナーチューブとスプリングを連結しているピンを抜きます。細い棒で叩くとピンが抜けます。

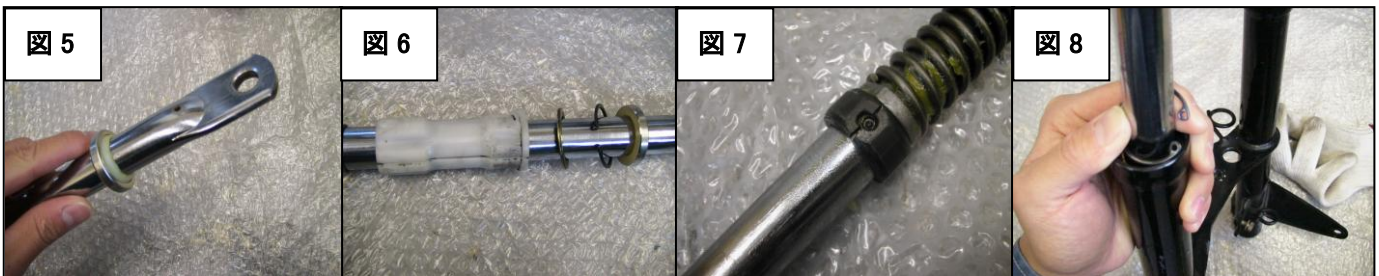


図5・・・純正のアウターゴムの代わりに、本製品のダストシールを薄くグリスを塗布しインナーチューブに入れてください。

図6・・・下からダストシール、サークリップ、ワッシャー、パイプガイドの順に入れてください。

図7・・・インナーチューブ、スプリング部分を連結します。ステムキットの上部の切り欠きとの方向があるので、ピンを入れる前に確認してください。

図8・・・組み立てたインナーパイプをフォークアウターに指し込み、サークリップで固定します。

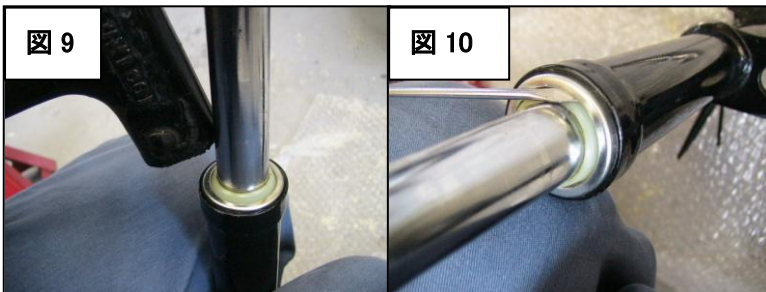


図 9・・・最後にダストシールをブラハンなどでフォークアウター部分に叩き込みます。インナーチューブに傷をつけないように注意して下さい。

車種や年式によって入りにくい場合があります。その時は、ダストシール側面部分をサンダー等で削って下さい。

図 10・・・本製品はその構造上外し難くなっています。外される場合は、外側の鉄部分と、内側のゴム部分の間に細いマイナスドライバー等を指し込みこじって外してください。

【注意】

年式により、フォークアウターの内径が違い、本製品が装着できない場合がございます。そのときは当社までご連絡ください。

製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良等があった場合は、同等の製品とお取替え、無償修理いたします。但し、それ以外の故障や破損、事故等につきましては補償の対象とはなりませんのでご容赦ください。

製品についてのお問合せ、ご相談は下記住所へご連絡ください。

有限会社 ギルドデザイン

519-0212 三重県亀山市のぼの町 13-2 Tel.0595-85-2278 Fax.0595-85-2647